

兵庫さい帯血バンクの概要

特定非営利活動法人兵庫さい帯血バンクは、厚生労働省から「臍帯血供給事業者」として許可を受けた公的臍帯血バンク（全国で6か所）の1つで、県下20か所の提携産科施設で採取された臍帯血を集め、必要な検査や調製をした上で凍結・保存をし、その情報を登録・公開して、全国の移植医療機関の依頼に基づき、白血病等の血液難病患者の治療のために提供している認定NPO法人です。

1 臍帯血の意義と特徴

① 意義

臍帯血とは、赤ちゃんとお母さんを繋ぐ臍の緒や胎盤に含まれる血液です。通常は、お産が終わると廃棄されていたものです。

② 性質・用途

臍帯血の中には、骨髄と同じく血液細胞を造り出す「造血幹細胞」が多く含まれています。

このため、白血病や再生不良性貧血等の血液難病の移植治療に使われています。

③ 特徴・利点

臍帯血の中の造血幹細胞は、骨髄の中のそれよりも増殖力が旺盛で、移植免疫反応が軽いという特徴があります。

さらに、臍帯血採取は、痛みは全くなく提供者の身体的負担はありません。

また、臍帯血は冷凍保存していますので、適宜・迅速な移植が可能な利点があります。

一般に骨髄移植のことはよく知られていますが、血液疾患の移植治療において、今では骨髄バンクを介した骨髄・末梢血幹細胞移植よりも臍帯血移植の方がより多くなっています。

2 兵庫さい帯血バンクの概要

- ① 名称 : 特定非営利活動法人兵庫さい帯血バンク
- ② 所在地 : 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通 1-4-5 日赤合同庁舎 4階
TEL 078-221-0281
- ③ 設立 : 2000年9月1日（初代理事長：芦尾長司・元兵庫県副知事）
- ④ 理事長 : 後藤 武（元兵庫県病院事業管理者）
- ⑤ 役員等 : 理事24名 監事2名 顧問2名 参与11名
- ⑥ 正味財産 : 95百万円（令和5年3月末現在）
- ⑦ 事業規模 : 196百万円（令和4年度経常収益）

3 事業実績

2022年度の当バンクの実績は、以下のとおり

- | | |
|-------------------------------|----------|
| ① 提携採取施設の分娩数計 | 11,957 件 |
| ② うち臍帯血採取数 | 2,924 件 |
| ③ うちバンクへの搬送数 | 1,342 件 |
| ④ うちバンクでの受入数 | 915 件 |
| ⑤ うち保存数 | 358 件 |
| ⑥ 移植に用いられた臍帯血数 | 134 件 |
| ※ 移植に用いられた臍帯血累計数 (2024年1月末現在) | 2,655 件 |

(参考) 提携産科医療施設一覧 (20 施設)

- ① 母と子の上田病院 (神戸市中央区)
- ② パルモア病院 (神戸市中央区)
- ③ 神戸市立医療センター中央市民病院 (神戸市中央区)
- ④ マムクリニック (神戸市北区)
- ⑤ 済生会兵庫県病院 (神戸市北区)
- ⑥ 神戸アドベンチスト病院 (神戸市北区)
- ⑦ なでしこレディースホスピタル (神戸市西区)
- ⑧ 久保みずきレディースクリニック (神戸市西区)
- ⑨ 神戸市立西神戸医療センター (神戸市西区)
- ⑩ おかざきマタニティクリニック (神戸市西区)
- ⑪ 関西労災病院 (尼崎市)
- ⑫ 兵庫県立尼崎総合医療センター (尼崎市)
- ⑬ 高橋産婦人科クリニック (西宮市)
- ⑭ 兵庫医科大学病院 (西宮市)
- ⑮ 兵庫県立西宮病院 (西宮市)
- ⑯ あさぎり病院 (明石市)
- ⑰ 大森産婦人科医院 (高砂市)
- ⑱ 西川産婦人科 (姫路市)
- ⑲ 親愛産婦人科 (姫路市)
- ⑳ 姫路聖マリア病院 (姫路市)

4 その他

兵庫さい帯血バンクでは、研究開発のために、不要となった臍帯血を神戸大学、大阪大学等に提供している。